



東小だより

矢巾町立矢巾東小学校

令和元年 7月23日

令和元年度 第7号

文責 校長 小山田

1学期の成長を確認し合える夏休みに

今年度の「まなびフェスト」を子供たちには「だいじど」という言葉を使って広めています。「だいじど」は「だれでも」「いつでも」「じぶんから」「どこでも」の最初の文字を集めた言葉です。つまり、「まなびフェスト」は学校だけでがんばることではなく、家庭でも、地域でもできるようになってほしいという願いが込められています。

終業式では、「まなびフェスト」に関わって成長できたことを確認し合いました。そして、改めてこの目標は「だれでも」「いつでも」「じぶんから」「どこでも」できるようになってほしいとお話しました。

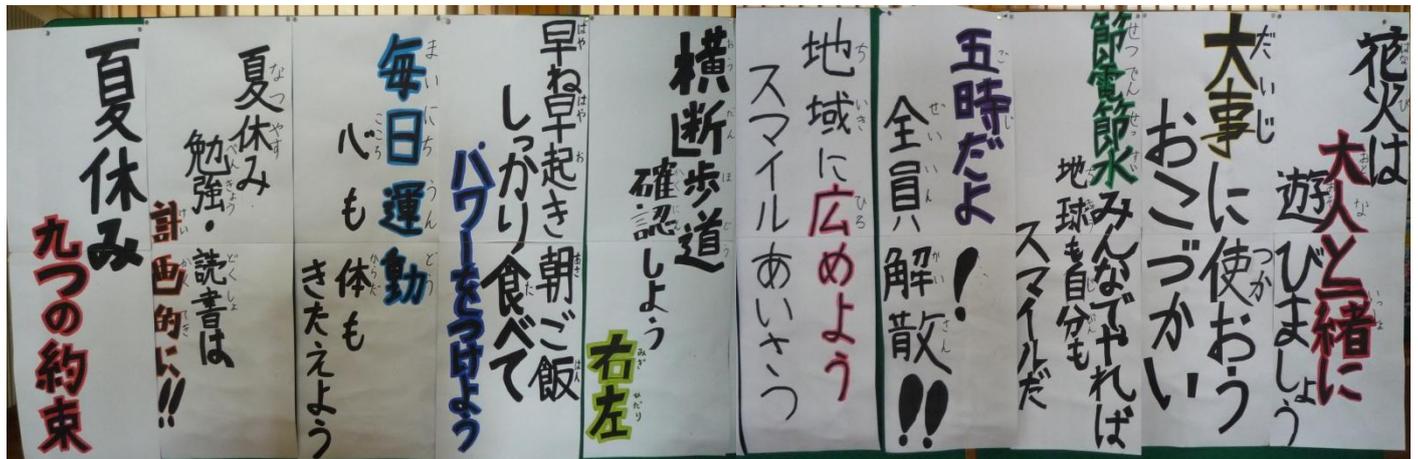
明日から夏休みが始まり、家庭や地域での生活が多くなります。そこで、1学期がんばれたことが家庭でも発揮できるよう励ましていただければと思います。

下記の3つの「まなびフェスト」夏休み中もよろしくをお願いします。

知：読み書き計算ができる子

徳：自分から進んでスマイルあいさつができる子

体：体を動かす子



児童朝会で執行部から提案された夏休みの約束

地域の皆様とのつながりの中で

新聞等でも報道されたのでご存じと思いますが、先日、株式会社シリウス様より1～3年生の子供たちに図書が寄贈されました。

また、児童会執行部の代表3人が、矢巾町の将来について矢巾町の教育長さんと懇談会を行いました。そして、19日に行われた非行防止の紙飛行機大会に4年生が参加しました。

このように、子供たちは地域の方々とのつながりの中で見守られ、大きく成長しています。地域の皆様に感謝です。



紙飛行機大会の4年生